

令和7年度第2回住吉区区政会議グループディスカッション テーマ

住吉区では「住吉区将来ビジョン 2028」にも掲げているとおり、地域コミュニティや福祉の充実、子育て世代・若者への支援等、様々な課題の解決に向けた取組を実施しています。そこで今回は、様々な現場で日々活動されている区政会議委員の皆さん、大阪公立大学生の皆さんに「すみよいまち “えーとこ住吉”」の実現に向けたアイデア出しを行っていただきます。

各グループのテーマについては、区政会議委員の方からご提出いただいた「グループディスカッションにかかるアンケート」をもとに、区役所で設定しました。

今回のグループディスカッションのねらい

- 区の課題の改善につながるアイデアについて、柔軟な発想で意見交換を行う
- 区政会議委員、学生、区役所の今後のつながりづくりの場として機能させる

A グループ「テーマ:世代を超えた交流や、人と人がつながるためのコミュニティづくりについて」 ～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・人同士のつながりが希薄になっている状況について、どのようにすればより良い方向に向かうか。
- ・自分の時間を割いてコミュニティづくりに参加する必要性を、どのようにすれば自分事と感じてもらえるか。
- ・世代間、または世代を超えて人がつながるためにはどんな方法があるだろうか。
- ・理想とされる人と人とのつながり方とはどのようなものか。
- ・若い世代と高齢者世代の地域コミュニケーションを密にするためにはどうしたらよいのか。若い学生と高齢者の地域の人々との考え方の違いをどのように交流して解決していくか。

B グループ「テーマ:お互いに助けあって生活していると実感できるためには」 ～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・高齢者と若者が協働してすみよいまちにするための仕組みについて
- ・学生が快適に暮らせるための地域の取組とはどのようなものがあるか。
- ・地域の治安や、未来を担う将来世代への支援のために、住民同士のつながりをいかにつくり結びつけるか。
- ・「多様性」とは何を意味し、私達はどこまで受け入れられているか。「多様性の尊重」のために必要な配慮や、それがなぜ難しいのかについて、学生の立場からの意見を聞きたい。
- ・学校教育の中で、多様性をどう教わっているか。

C グループ「テーマ:住吉区の魅力と地域資源を活かしたアイデアについて」 ～区政会議委員さんからの主な意見～

- ・住吉区の魅力 地域の強みって何だろう。
- ・学生の皆さんが実際に住吉区に住まれ、または過ごされて、素晴らしいと思うことや課題を聞いてみたい。
- ・「住吉の歴史・文化資源を活かす」視点から、何をどのように取り上げるのが効果的かについて
- ・若者の視点に立った地域活性化のアイデアについて
- ・さまざまな区政の取組をしていることを区民の方に興味を持ってもらいたいが、その取組内容を知ってもらう方法について